

ケーブルテレビで未来を暮らそう

～ICTライフサポートチャンネルの取り組み～

～「観るテレビ」から「使うテレビへ」の挑戦～

生活サポートサービスをHybridcast機能で提供

- ① テレビ画面で午前中までに買い物をするとドローンで商品その日の夕方に届ける
- ② テレビ画面で乗合タクシーを自宅に呼出
- ③ テレビ画面で遠隔診療サービスの呼出
- ④ 安心見守りサービス



※タクシー呼出画面



※遠隔診療イメージ

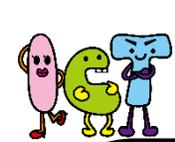


高齢者が
慣れ親しんだ
リモコンで操作

※テレビで注文システム
のHybridcast画面

サービス提供の狙い

- ☑ ケーブルテレビのライフライン化のさらなる推進
- ☑ コミュニティチャンネルをプラットフォームとし、様々なライフサポートサービスを受けられるシステムの開発と提供
- ☑ 高齢者などがインターネットを意識せず、高度なデータを活用することでスマートシティを推進
- ☑ STB・ネット環境の整備を伊那市が助成制度で後押し
- ☑ 高齢者を中心とした説明会や個別サポート
- ☑ ケーブルテレビ利用料とともに一括決済方式によるキャッシュレス化



空飛ぶデリバリーサービス

✓買物→高齢化・中山間地の買い物弱者
独居老人の増加
(2017～2019年度内閣府地方創生推進
交付金事業)

テレビで午前中に商品を注文すると
夕方までにドローンで配達
伊那ケーブルテレビが
ドローン物流のサービサー
として伊那市から事業を受託
※2020年7月サービス開始



※CGによるイメージ画像

テレビで遠隔診療予約

✓医療→医師不足・受療機会の喪失
上伊那地域医療圏再生計画 適切な
情報提供と自主防災組織の支援
(2019～2020年度トヨタモビリティ
基金事業) ※実証実験中



※使用車両

ぐるっとタクシー

✓交通→運転手不足解消
高齢ドライバーの免許返納を促す
(2019～2020年度総務省定住自立圏事業)

人工知能AIが乗合に最適なルート検索し
ドアツードアで運行するタクシー
伊那ケーブルテレビにコールセンター設置
※2020年4月サービス開始



※コールセンターと使用車両

安心見守りサービス

✓安心→コミチャン視聴モニタリング 一定期間以上コミチャンを
視聴していないことを検知した場合に家族にメールでお知らせ
・イベントリマインド機能
メールをコミュニティチャンネルの画面にポップアップして表示
・Lアラート連携 避難対象エリア表示機能
(総務省情報通信技術利活用事業費補助金)
※2020年度中にサービス開始